**事前調査結果の詳細票（　　　　枚目/ 　　　枚中）**

工事名

対象となる　　　　　　耐火建築物・準耐火建築物・その他の建築物・その他の施設

建築物等の概要　　　　延べ床 　 　m2（　 階建）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建築物等が設置された着工年月日 | | 年 月 日 | | | 階 |  | 部屋名称 | | （部屋番号　 　） | | | | | | |
| 部位 | ①　設計図書（改修時の設計図書も含む）、目視による調査 | | | | | | | | ②　石綿の含有の状況の分析による調査 | | | | ③　石綿の使用の状況 | | 資料番号 |
| 建材名、製品名等 | | 備　考 | 調査の方法 | | | | 石綿含有 | サンプリング | 石綿含有 | 石綿の種類  （含有率） | 備　考 | 特定建築材料の種類  (材料レベル) | 使用面積 |
|  |  | | 改修： | □設計図書等  （根拠資料の種類：　　　　　　）  □目視  （　　　　　　　　　　　　　　） | | | | □有  □無  □不明  □みなし | □有  □無 | □有  □無 | （　　 ％） |  | （レベル　　） | m2 |  |
|  |  | | 改修： | □設計図書等  （根拠資料の種類：　　　　　　）  □目視  （　　　　　　　　　　　　　　） | | | | □有  □無  □不明  □みなし | □有  □無 | □有  □無 | （　　 ％） |  | （レベル　　） | m2 |  |
|  |  | | 改修： | □設計図書等  （根拠資料の種類：　　　　　　）  □目視  （　　　　　　　　　　　　　　） | | | | □有  □無  □不明  □みなし | □有  □無 | □有  □無 | （　　 ％） |  | （レベル　　） | m2 |  |
|  |  | | 改修： | □設計図書等  （根拠資料の種類：　　　　　　）  □目視  （　　　　　　　　　　　　　　） | | | | □有  □無  □不明  □みなし | □有  □無 | □有  □無 | （　 ％） |  | （レベル　　） | m2 |  |
|  |  | | 改修： | □設計図書等  （根拠資料の種類：　　　　　　）  □目視  （　　　　　　　　　　　　　　） | | | | □有  □無  □不明  □みなし | □有  □無 | □有  □無 | （　　 ％） |  | （レベル　　） | m2 |  |
|  |  | | 改修： | □設計図書等  （根拠資料の種類：　　　　　　）  □目視  （　　　　　　　　　　　　　　） | | | | □有  □無  □不明  □みなし | □有  □無 | □有  □無 | （　　 ％） |  | （レベル　　） | m2 |  |

１　設計図書の該当箇所、目視調査の内容、含有の状況の分析実施の際は採取箇所の図面及び分析結果など、石綿の使用・含有及び使用面積算出の根拠となる資料を添付すること。

２　設計図書等の根拠資料の種類を括弧内に記載すること。a　石綿含有建材データベース（国土交通省・経済産業省）、b　メーカーの証明書・ホームページ、ｃ　JATI協会無石綿情報、d　その他（具体的に根拠資料を記載）、e　設計図書等無し

３　目視による調査についてはその内容を括弧内に記載すること。A　外観、B　商品名の印字、C　JIS番号　Dその他（具体的に内容を記載）

４　備考欄には改修の着工の履歴など当該部位に係るその他情報を記載すること。

５　事前調査結果の詳細票は必要に応じて複写し、階、部屋ごとに作成すること。